

■ 11月16日(日)ワークショップ・受賞／入賞／参加作品上映

H:放送局部門、C:ケーブルテレビ部門、S:市民・学生・自治体部門、K:高校生(中学生)部門

時刻	会場A 100周年記念会館 ホールB	会場B 100周年記念会館 第1特別会議室	会場C 100周年記念会館 第1会議室
10:00 S 11:00		ワークショップ① [10:00～12:30] 「学生・高校生の映像制作 ～テレビ制作者とガチトーク!～」 学生・高校生の受賞者と、現役テレビ制作者との番組作りに関する トークセッション。 受賞作品制作の裏側やこだわり、それを見た審査委員を務めたテレビ 局制作者が本音で話し合います。	
11:00 S 12:00	10:30～ グランプリ作品上映		10:30～ メ〜テレドキュメント なんで見えない～入管の中の「昭和」～ 名古屋テレビ放送 <50分>
12:00 S 13:00			11:30～ 海とともに～能登半島地震から1年～ 射水ケーブルネットワーク 株式会社 <37分>
			12:15～ わたしはアナスタシア ～長崎を愛するウクライナ人～ 株式会社 長崎ケーブルメディア <26分>
13:00 S 14:00	開場 ワークショップ② [13:30～16:30] 『 SNS時代 “情報の民主化”と民主社会の未来 』	13:00～ 学校つくりたい! (ロングバージョン) 桜丘高校 放送部 <20分>	13:00～ 命を届ける場所～灯が消える前に～ 上智大学文学部新聞学科 吉田理乃 <20分>
14:00 S 15:00	誰もが情報の発信者となるSNS時代の到来は “情報の民主化”とも評価されています。 その一方、フェイク情報の拡散、限度を超えた誹謗中傷、 差別情報など負の面も目立ってきました。 この先どうすれば民主的な社会の発展に寄与できる 情報環境が守れるのか。 SNS YouTube発信のアルゴリズム、ファクトチェックのあり方な ど、情報発信の未来をみつめます。	13:25～ クマと民主主義 ～小さな村が見つけたヒント～ 北海道放送 株式会社 <75分>	13:25～ 山奥の小さな楽器店 ラモシオン 皇學館大学 大学生テレビ局 <30分>
15:00 S 16:00	■モデレーター 山田健太 (専修大学ジャーナリズム学科教授) ■パネリスト 村瀬 健介 (TBS「報道特集」キャスター) 前川 茂之 (神戸新聞) 鵜殿 良 (NHKメディア総局デジタルセンター)	14:45～ NHKスペシャル「映像記録 阪神・淡路大震災 ―命をめぐる30年の現在地―」 NHK大阪放送局・神戸放送局 <54分>	14:00～ 相山生に昼が来た! けど・・・ 相山女学園高等学校 放送部2024チーム <8分>
16:00 S 17:00		15:45～ #伝えたい沖縄 琉球大学人文社会学部人間社会学科マスコミ学コース <29分>	14:15～ 一歩ずつ前へー新体操部の軌跡ー 兵庫県立尼崎西高等学校 <8分>
17:00 S 18:00	17:00～ 映像25「歪んだ正義～止まらぬ攻撃の先に～」 MBS毎日放送 <50分>	16:20～ ふつうの家族 佐藤虹 (大阪芸術大学芸術学部放送学科) <19分>	14:35～ 架け橋 兵庫県立尼崎西高等学校 <8分>
		16:50～ 大学生、震災を歩くEpisode3: 能登半島地震から半年～初めてのボランティア～ 関西大学齊藤ゼミ(尾崎、新谷、隅田、中川、長井、難波) <35分>	14:50～ セットヘットメット 小野高校放送部 <8分>
			15:00～ 終わらない過去に生きる～おれたちの伝承館 東京大学大学院情報学環「おれたちの伝承館」班 <24分>
			15:30～ 30年目の私たちは 加古川市立陵南中学校 放送部 <14分>
			15:55～ 未来は足元から 錦城高等学校 <9分>
			16:10～ 津波災害における弱者支援はどうあるべきか 静岡大成高等学校 <12分>
			16:30～ 特別なイロ 武蔵大学社会学部メディア社会学科 米村信之助 <59分>

※各作品の上映開始時刻は目安としてご参照ください。作品の入替え作業の為、若干変動することがあります。